

第6学年社会科学学習指導案

日時 平成28年9月30日(金)
児童 男子12名 女子14名 計26名
指導者 熊谷 大輔
支援 酒井 真知子
支援 齋藤 睦子

- 1 単元名 「1 日本の歴史」
8 新しい時代の幕あけ(教育出版6上)

2 単元で付けたい力

本小単元は、学習指導要領第6学年の目標(1)及び(3)、内容の(1)のキに基づいて設定したものである。内容(1)のキには「黒船の来航、明治維新、文明開化などについて調べ、廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い、欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことが分かること」とある。

本小単元では、幕末から明治の初めにかけてのうち、黒船の来航、明治維新、文明開化などの歴史的事象を取り上げ、これらを具体的に調べる活動を通して、我が国は廃藩置県や四民平等などの諸改革を行い、欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことが分かるようにすることをねらいとしている。

これを受けて、本小単元では児童に身に付けさせたい力を次のように考えた。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">○資料から必要な情報を読み取り効果的に活用する力○根拠をもとにして考えたことを表現する力 |
|---|

3 単元の指導にあたって

歴史の学習に興味を持っている児童は非常に多い。また、歴史人物を題材にしたゲームやマンガに親しみながら、武将の名前や歴史上の事象の名称を知っているという児童も多くいる。その一方で、人物のはたらしにはあまり関心がなかったり、いくつかの事象を関連付けて考える児童は少なかったりする。

また、児童は、4月からの学習で、問題解決型の学習に取り組んでいるが、資料から必要な情報を読み取る力、調べたことをもとに思考を深めたり、既習事項と結び付けて表現したりする力は、十分ついているとは言えない。

さらに、学級の中には、自力解決の際に支援を要する児童が複数いること、自分の考えたことを自信を持って発表できる児童が少ないことも課題として挙げられる。そこで、資料や本文を丁寧に読ませ必要な情報を読み取らせること、それをもとに考える場面を設定すること、自分の考えを既習事項と結びつけ、自信を持って発表するための手立てをとるといった工夫が大切であると考えている。

指導者の他に2名が支援のため配置されている。これは、特別支援学級在籍児童(交流学習)と支援を要する児童が在籍しているためである。

本小単元では、ペリー率いる黒船の来航により、約260年続いた江戸幕府が倒れ、日本の政治や人々の暮らしの様子は、欧米の文化や制度の影響を受けて変化していくことを学んでいく。日本が開国した際に結んだ条約が不平等条約であったことを押さえ、その上で、明治政府の行った諸改革や文明開化、自由民権運動などについて具体的に調べたり、考えさせたりしていく。学習を進めていくと、西洋に追いつこうとする政府の考えや人々の思いに気付く児童も多いだろう。その中で、「どのように変わったのか」「どうして変わったのか」など事象の関連やつながりに目を向けさせたい。また、約200年続いた鎖国が終わり、人々の暮らしが変化したことは、現代に生きる自分達の生活にとってもつながっている。それらを調べたり、考えたりすることを通して児童の関心・意欲を高めることもできる。

指導にあたっては、絵図や資料の読み取りを丁寧に行いたい。特に、導入ではペリー艦隊の来航の資料から、当時の人々の驚きや思いなども想像させながら、開国という新しい時代の幕あけであることを際立たせたい。後に学習する廃藩置県や四民平等などの諸改革によって政治や社会の仕組みが整っていったこと、文明開化では人々の生活が変化していったことなどについては、「西洋の文化」を取り入れた「近代化」を目ざした国づくりであることを強調し、ペリー来航をきっかけに世の中が変わっていくという歴史的事象のつながりや関連性に気付かせたい。そして、歴史的事象が社会に与えた影響や人々の願い、思いについても根拠を持って類推できるように支援していきたい。また、本単元で扱う歴史人物や取り上げるべき事象はとても複雑で語句の意味も難しいため、教科書の本文や資料により着目させながら調べさせたり、用語の意味を確認したりしながら、しっかりと理解させることも大切だと考えている。

【言語活動の改善・工夫】

○資料から必要な情報を読み取り効果的に活用するために

- ・必要な情報にアンダーラインを引いたり、○で囲ませたりする。
- ・資料読み取りの視点を明確にし、課題の答えや考えの根拠を探しながら読ませる。

○考えたことを根拠をもとに表現するために

- ・グループ学習を取り入れて、お互いの考えを聞き合ったり深めたりできるようにする。

【振り返る活動】

- ・学習内容（課題）に関わる文、それについての自分の考えの文を入れ、2段落構成で振り返る。

4 小単元の指導計画（8時間）

(1) 小単元の目標と評価規準

小 単元 目標	○明治政府が目ざした国づくりとそれによる社会の変化について調べ、日本が、西洋の文化を取り入れながら、近代的な国家を目ざしてさまざまな改革を進めたことを理解することができるようにする。			
評 価 規 準	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	知識・理解
	・まちの様子や人々の暮らしの変化について関心を持ち意欲的に調べようとしている。	・新しい政治を求める動きがなぜ起こり、どのように進められていくのかについて学習問題を考え、表現している。 ・近代化を目ざして明治政府が行った諸改革と、社会のしくみや人々の暮らしの変化のかかわりについて考え適切に表現している。	・開国による影響や明治政府が行った諸改革による社会の変化などについて、資料を活用して調べ、まとめている。	・開国にいたる経緯や、外国と結んだ不平等条約の影響と明治政府が進めた諸改革との関連を理解している。 ・大日本帝国憲法が制定され国会が開設された経緯をつかみ、人々が求めた政治のあり方や政府が目ざした国づくりについて理解している。

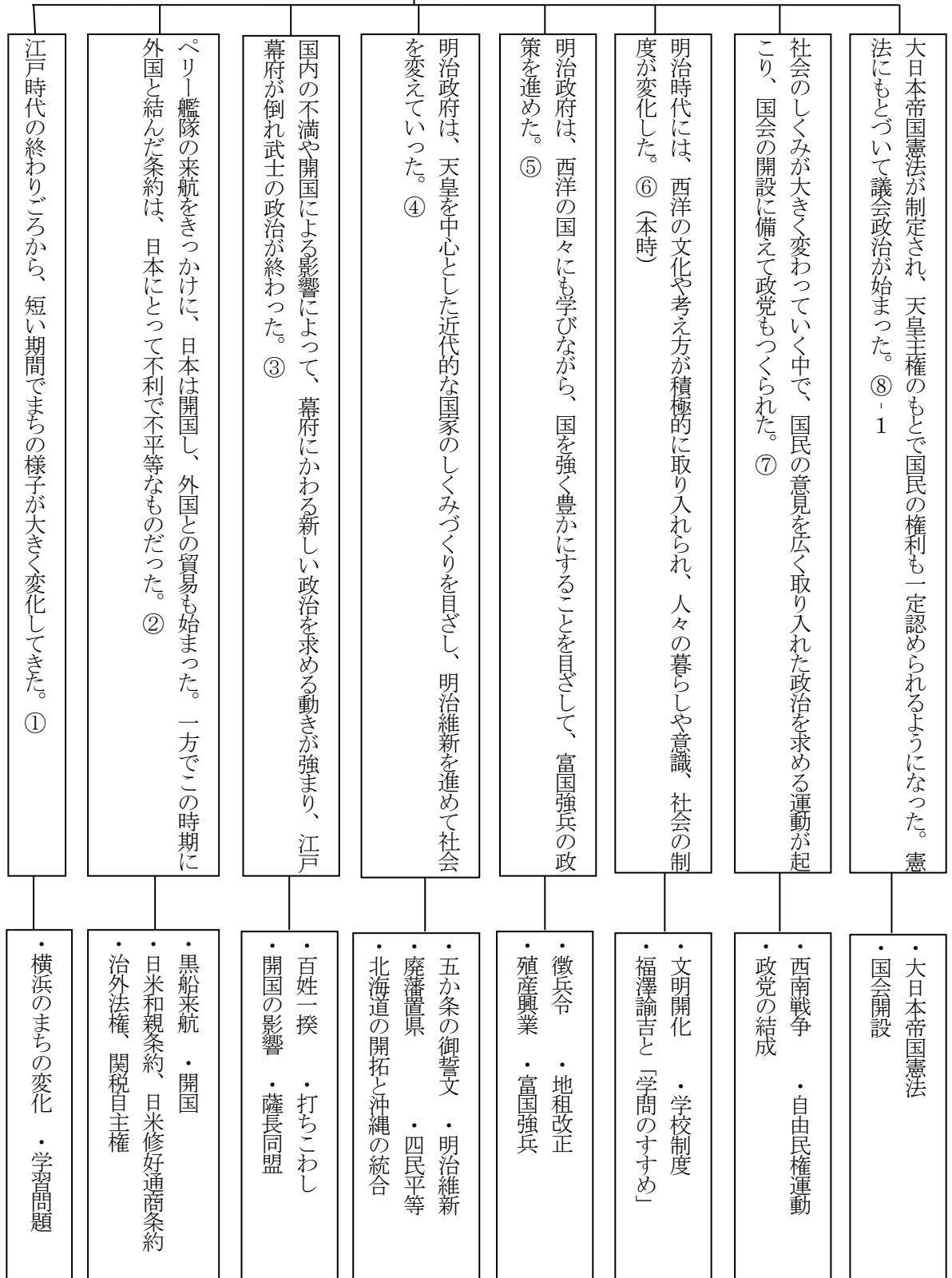
(2) 教材構造図

考えて分かること (中心概念)

明治政府は、西洋の文化を取り入れながら、近代的な国家を目ざして政治や社会の新たなしくみづくりを進めた。

⑧-2

調べて分かること
(基本要素)



調べる事柄
(具体要素)

(3) 小単元の学習計画 (全8時間)

時	主な学習活動	○指導上の留意点 ◆言語活動の工夫	主な評価規準
1	《まちの風景が変わった》 時代の転換期のまちや人々の様子の変化を調べ、政治や社会のしくみに関心をもち、学習問題を設定する。	○横浜の様子を表した絵図と写真を比較し新しい時代になってどのような変化があったのかを考え、学習問題をつくる。 ◆2枚の絵図の比較から気づいたことや「なぜこのような変化があったのか」という疑問に対する予想を交流させる。	・まちや人々の様子の変化に興味・関心をもち、進んで調べようとしている。【関】 ・新しい時代への変化がなぜ起こりどのように進んでいったのかについて学習問題を考え表現している。【思】
2	《黒船が来た》 黒船来航とそれに対する幕府の対応を調べ、外国との貿易が始まった経緯や外国との条約が国内に与えた影響について考える。	○絵図から当時の人々の驚きや気持ちを想像させながら、主体的に黒船来航の様子や目的、幕府の対応や外国との条約の内容を調べられるようにする。 ◆不平等条約の内容をもとに、当時の人々の気持ちを想像させ、交流させる。	・日本が開国に至る経緯や外国と結んだ条約が不平等なものであることを理解している。【知】
3	《江戸幕府がたおれる》 開国による人々の暮らしの変化や新しい政治をみざす動きを調べ、武士の世の中が終わっていく経緯を理解する。	○2つのグラフを手がかりに幕府に対する人々の不満の高まりを明らかにし、新しい政治をみざす動きの強まりに迫る。 ◆打ちこわしの件数や、米の値段の移り変わりなどの資料から、当時の人々の不満を想像させ、吹き出しに書く。	・幕府に対する批判が強まり、幕府が倒されたことを、開国による影響と関連づけて考えている。【思】 ・資料から、幕府に対して人々がどのような見方をしていたのかを考えている。【技】
4	《新しい政府をつくる》 明治政府が行った諸改革を調べ、政府がどのような国づくりをみざしたのかをとらえる。	○「活躍した人物」「明治政府の諸改革」「みざした国づくり」と整理しながら調べ、まとめさせる。 ◆五か条の御誓文から、政府がどんな国づくりをみざしたのか考えさせ、交流させる。	・明治政府による諸改革の内容と、それによって社会がどのように変化したのかを理解している。【知】
5	《西洋に追いつけ》 明治政府が、近代的な軍隊や制度を作り、産業を盛んにして国を富ませることで、欧米諸国に追いつけるような国づくりをみざしたことを理解する。	○富国強兵の政策の中身をおさえ、それが条約改正と関連していることに目を向けさせる。 ◆政府がみざした国家とはどんな国家かをグループで話し合わせる。	・明治政府が進めた富国強兵の国づくりの内容と、その意味を理解している。【知】 ・富国強兵の国づくりが進められた目的を、外国との関係と関連づけて考えている。【思】
6 (本時)	《人々の暮らしが変わった》 人々の暮らしやまちの様子の変化を調べ、新しい時代になって西洋風の文化や考え方が取り入れられたことをつかみ、その影響について考える。	○西洋風の文化や考え方の変化が人々の暮らしにどのような変化をあたえたのかを調べる。 ◆まちの様子の変化や生活の変化が、私達の生活にどんな影響を与えたのか、自分の考えを持たせ、交流させる。	・資料をもとに西洋風の文化や考え方が広まって社会が変化した様子を読み取っている。【技】 ・社会の変化が人々に与える影響について考えている。【思】
7	《自由民権運動が広まる》 西南戦争や自由民権運動の高まりについて調べ、人々が新し	○人々がどのような政治を期待していたのかという視点で調べさせる。 ◆演説会や署名運動で、人々がどういうこ	・自由民権運動が起こり、広まっていった意味や、その影響について考えている。【思】

	い政治に対してもっていた願いについて考える。	とを訴えていたのか吹き出しに書かせ、交流させる。	
8	《国会が開かれる》 大日本帝国憲法が制定され、国会が開かれるまでの過程を調べ、明治政府が目ざした政治のあり方がどのように実現したのかをとらえる。	○大日本帝国憲法の条文や制定過程から、明治政府が目ざした政治のあり方について考える。 ◆資料を読み取る際、「政府がどのような国づくりを目ざしたのか」という視点を明確にして考えさせる。	・大日本帝国憲法の内容から、明治政府が目ざした政治の考え方を理解している。【知】 ・大日本帝国憲法が制定され議院政治が始まったことの意味を、政府が西洋に追いつけるような国づくりを目ざしたことと関連づけて考え、表現している。【思】

5 本時の指導（6/8時間）

(1) 目標

人々の暮らしやまちの様子の変化を調べ、新しい時代になって西洋風の文化や考え方が取り入れられたことをつかみ、その影響について考えることができる。

(2) 研究主題との関わり

- ・目的や必要に応じた資料の読み取り
…資料を読ませる際は、読み取りの視点を与え、焦点化して読み取る。
- ・グループ学習による「広げるための話し合い」
…読み取ったことや考えたことをグループで交流することによって、友達の考え方にふれ、考えを広げる。

(3) 展開

	学習活動	○指導上の留意点 ・主な児童の反応 ◆言語活動の充実を図る工夫・改善	資料・評価等
課題の把握 7分	1 資料を見て気付いたことを発表する。 (1)ペア学習で気づいたことを交流する。 (2)資料から気付いたことを発表する。	○資料「明治初めごろの東京の様子」から、それまでの時代と変わっているところを見つける。 ・建物が石造りで西洋風になっている。 ・馬車や人力車が走っている。 ・洋服を着るようになった。 ◆ペア学習を取り入れ、考えをまとめる。 ○このような生活の変化を「文明開化」ということを知る。	資料 (明治初めごろの東京の様子)
	2 本時の学習課題をつかむ。 明治時代になって、人々の暮らしや世の中の制度はどのように変わったのだろうか。		

<p>課題の追究</p> <p>33分</p>	<p>3 自力解決をする。</p> <p>(1)教科書を音読する。</p> <p>(2)資料の確認をする。</p> <p>(3)課題の答えを見つけて発表する。</p> <p>4 深め合う。</p> <p>(1)明治時代の人々の気持ちや現代の暮らしへの影響を考える。</p> <p>(2)グループで考えを交流する。</p> <p>(3)発表する。</p>	<p>○課題を意識させながら音読させる。</p> <p>○課題解決のために「学校に通った子どもの割合」「明治時代に始まったこと」「学問のすすめ」などの資料が使えることを確認する。</p> <p>○「明治時代の変化」という視点で教科書にアンダーラインを引かせる。</p> <p>○変化について全体で確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西洋風の髪型。 ・牛肉やパンを食べるようになった。 ・鉄道が走ったり電話が開通したりした。など <p>○「学問のすすめ」を通して、制度や暮らしだけでなく、人々の考え方も変わったことを確認する。</p> <p>○この時代の変化が、現代の暮らしとどんな点で似ているか考えさせる。</p> <p>○西洋風の制度や文化が取り入れられたことで、人々の暮らしや気持ちはどう変わったのか考え、グループで話し合わせる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道が開通し、行動範囲が広がったと思う。人々は便利だなあと感じたのではないか。 ・学校制度ができたおかげで、みんなと一緒に勉強ができてうれしい。今の生活と似ている。 </div> <p>◆グループで「広げるための話し合い」を行う。お互いの考えの共通性や違いに気付くことができるようにする。</p>	<p>資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に通った ・子どもの割合 ・明治時代に始まったこと ・学問のすすめ <p><評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料をもとに西洋風の文化や考え方が広まって社会が変化した様子を読み取っている。 <p>(教科書 発言)</p> <p><評価></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人々の暮らしや気持ちにどんな影響があったかについて考えることができる。 <p>(ノート グループ学習)</p>
<p>まとめ</p> <p>5分</p>	<p>5 本時の学習を振り返る。</p> <p>(1)学習を振り返る。</p> <p>(2)振り返りを書き、発表する。</p> <p>6 次時の学習内容を知る。</p>	<p>○課題に対する文と自分の考えの2段落構成で記述させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>明治時代には、西洋の文化や考え方が取り入れられ、現在につながる暮らしが始まった。</p> <p>この時代の生活は、今の生活と似ているので、ぼくたちは西洋風の暮らしをしているんだなあと思いました。</p> </div> <p>◆振り返りは、課題のまとめと自分の考えを書くようにさせる。</p>	

6 板書計画

